

基本文献研究Ⅱ

科目ナンバリング JLT-220
選択 2単位

木村 康平

1. 授業の概要(ねらい)

古事記を読みます。

古事記は和銅5年(712)に成立したと、その序文にしろされる、わが国に現存する最古の書物です。上・中・下の3巻からなり、上巻は世界の始まりからカムヤマトイハレビコノミコト(神武天皇)の誕生までの神代、中巻は神武天皇から応神天皇までの、神と人の中つ代、下巻は仁徳天皇から推古天皇までの人代を語り、推古天皇までを古代とする歴史認識のもとに編まれています。

天皇家の由來と正統性を、神話に規範を仰ぎつつ説くもので、中巻には神武東征やヤマトタケノミコトの全国征伐など、王権の確立を語る物語が置かれています。一方で、サホビコ・サホビメきょうだいの叛乱伝承など、王権に抗して倒れた人々の物語をもしるし、その悲劇性が古事記の豊かな文学性のみならずともなっています。また、下巻には儒教的君子仁徳天皇を先立てて、人の代、国の統治のあり方が、多くの恋物語に絡めて語られています。

秋学期は主に上・中巻を読みます。

2. 授業の到達目標

古代文学に親しみをもつことができる、神話や古代の物語の方法や主題について、その初歩を理解することができる、古代の文学や歴史について基本的な知識をもつことができる、以上を目標とします。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験(50%)と平常点(出席状況・コメントシート・小レポートなど。50%)をあわせて評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

テキスト:プリントを用意します。

参考文献

神野志隆光 『古事記とはなにか』 講談社学術文庫

5. 準備学修の内容

- ・授業後、復習をすること。
- ・配付プリントには毎回「質問」がしるされています。各自これについて調査・研究すること。
- ・授業時に紹介した参考書を読むこと。
- ・自分なりに疑問を立てることが大切です。また、その疑問をもとに発展的に学習すること。

6. その他履修上の注意事項

出席することが大切です。また、授業マナーを守るようにしましょう。スマホは仕舞うこと。

7. 授業内容

- 【第1回】 古事記概説・大国主神の国作り(国を作るとは、どのような意味か)
- 【第2回】 国譲りの神話(出雲と高天の原―世界の覇権を争う)
- 【第3回】 天孫降臨神話(天降る神々―天皇が国を統治することの根拠とは)
- 【第4回】 天皇の死の起源(食べ物として、石とバナナのどちらを選ぶか)
- 【第5回】 海幸彦・山幸彦①(天皇の権威は山海に及ぶ)
- 【第6回】 海幸彦・山幸彦②(隼人の服属と王権)
- 【第7回】 神武東征(神は外部より訪れる)
- 【第8回】 三輪山の神話(カミとは、どのような存在か)
- 【第9回】 サホビメとサホビコの叛逆(くりかえす叛逆と王権の関係)
- 【第10回】 ヤマトタケルの物語①(ヲウスノミコトの兄殺し―暴力と天皇統治の理念)
- 【第11回】 ヤマトタケルの物語②(クマソタケル討伐―少年英雄の物語)
- 【第12回】 ヤマトタケルの物語③(父に疎まれる子の悲しみ)
- 【第13回】 ヤマトタケルの物語④(望郷と死、白鳥と化す皇子)
- 【第14回】 古事記下巻の世界(父を殺され、母を奪われたマコワ王の復讐・雄略天皇の時代)
- 【第15回】 全体のまとめ(・試験)